

報道発表

令和3年10月22日
名古屋税関
中部空港税関支署

令和3年9月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年9月分について、輸出は「航空機類」、「映像機器」などが減少したもの、「半導体等電子部品」、「電気計測機器」、「重電機器」などが増加したことから対前年同月比44.6%の増加となった。また、輸入は「有機化合物」、「航空機類」などが減少したものの、「医薬品」、「原動機」、「半導体等電子部品」などが増加したことから、同20.0%の増加となった。

その結果、差引額は313億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	998億円	+44.6%	684億円	+20.0%	313億円	+162.2%
	10カ月連続の増加		5カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	179億円	+99.5%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	63億円	+208.6%
		(2) 電気計測機器	84億円	+51.6%			(2) 原動機	128億円	+49.0%
		(3) 重電機器	30億円	+205.1%			(3) 半導体等電子部品	85億円	+31.5%
	減少品目	(1) 航空機類	9億円	▲45.3%		減少品目	(1) 有機化合物	9億円	▲77.7%
		(2) 映像機器	1億円	▲61.6%			(2) 航空機類	19億円	▲54.1%
		(3) 記録媒体〔含記録済〕	1億円	▲41.5%			(3) 音響・映像機器〔含部品〕	12億円	▲34.4%
	主要地域 増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少					EU、アジア、アメリカが増加		

（参考）ドルレート・・・109.87円（前年 105.96円）3.7%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。